

# お子さまの麻酔後の注意

本日、お子様の歯の治療で麻酔を使用しました。麻酔は1時間ほどで徐々にさめてきますが、その間、唇やホッペの内側がしびれるなどの違和感がありますので、以下のことにご注意ください。

注意1

## 麻酔がさめるまで食事をしないでください

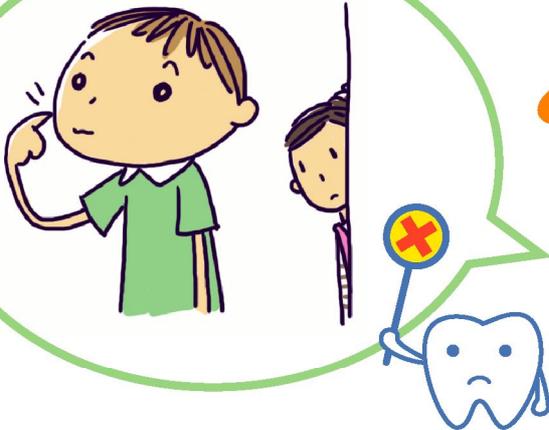
麻酔が効いている間は、お口がしびれているため、あやまって唇やホッペを噛んでも気づきません。そうすると、麻酔がさめてから痛んだり腫れたりします。



注意2

## ホッペを触りすぎないようにしてください

お口がしびれていると、触った感覚がおもしろいためホッペを触って遊びます。爪を立てたり触りすぎると腫れることがありますのでご注意ください。



注意3

## ホッペを噛まないようにしてください

違和感があると、ホッペを触るだけでなく、歯でお口の粘膜をはさもうとします。お口の粘膜が傷つくと、口内炎等ができて痛みの原因になりますのでご注意ください。



注意4

## 休息を充分にとりましょう

一般的に、治療時に麻酔を使用する場合は、お子様にとって肉体的にも精神的にも負担のかかる処置が多いといえます。治療が終わるとうれしくてはしゃぎ回りますが、実際には体と心に大きなストレスを抱えていますので、出来る限り安静にして休息をとるようにしてください。

